

◎親鸞聖人ご正忌報恩講のご案内

立冬を迎え、いよいよ本格的な冬の到来となりました。皆様におかれましては、お元気で過ごしのことと存じます。今年にはコロナ禍の影響も考えましたが、本堂は広いので、三密を避け、ソーシャルディスタンスを取りながら、一日だけ報恩講を勤めます。報恩講は、真宗の開祖である親鸞聖人のご命日をご縁に、そのご遺徳を偲び、報謝する、浄土真宗にとって最も大切な仏事です。報恩講を通して、生きて、生かされることを確認しましょう。一人でも多くのご参詣をお待ちしております。 合掌

日時

11月21日(土)

午前10時～
午後1時30分～

午前と午後に分けて行います。ご都合の良い時間にご参詣ください。マスクの着用をお願いします。

◎親年番・年番会のご案内

11月21日午後の報恩講終了後、おおよそ午後3時頃から行う予定です。

◎各講での報恩講(お汁)について

総代様と相談・検討の結果、各講でお宿になる方々のご心配も考慮し、今年に限り中止となりましたので、ご理解ください。各自宅にてお勤めください。

◎聞法会について

12月16日(水)の聞法会は、中止いたします。

◎修正会(除夜の鐘)について

12月31日の除夜の鐘は、例年通り午後11時50分頃から行います。

なおコロナ禍を考え、今年には甘酒等のふるまいは中止とさせて頂きます。